



かや たかゆきは目に見える政治を心がけ、愛川町議会での活動報告（ほう）、後援会活動の連絡（れん）、暮らしで困った事を相談（そう）のできる広報誌をお届け致します。

当選後、初めての一般質問を致しました！

かや たかゆきは様々なボランティア活動の経験者、そして今回の選挙では唯一の新人議員として今までの型にとられない政治、地域に根差した仕事をしている3つの立場としての使命と責任を持って「愛のあるまちづくり」を行います。そして選挙公約で掲げた政策を実現する為に一般質問を行って参ります。昨年の12月議会では、二つの一般質問を致しました。

愛川町で生まれ育った若者の愛川町への就労支援について

幼少期から愛川町で育ち、地域愛を持つ学生を就職等で転出させずに生まれ育った町で働ける喜びに繋げる事が学生や愛川町にとって「愛のあるまちづくり」に繋がると考えます。そこで町として、どのように支援をしていくかの質問と提案を致しました。町は求人情報閲覧・就労相談会・生活資金融資や利子補給などを展開し、愛川高校の明日楓会とインターンシップの連携を開始しました。明日楓会は県の教育委員会の取り組みで『地域と共にある学校づくり』として授業1単位35時間を地元企業で働く事をきっかけに町での就職に結びつける取り組みであり、それは愛川高校独自の中高一貫教育という幼少期から地域で育てていく環境があるので愛川高校が選ばれました。この明日楓会の更なる発展が学生達と愛川町の企業との架け橋となります。今後は町が主軸となり、各組合や企業と愛川高校の架け橋となることで、中高一貫教育を活かす支援が出来ます。若者が町に就職し、活気のある若者達が溢れるまちづくりに繋げ、私自身も明日楓会の立ち上げからの運営委員でしたので引き続き若者の就労支援を実行致します。

愛川町健康ポイント事業について

高齢化にしたいがい、疾病者の増加による医療費や保険料の負担が課題とされる中、愛川健康のまち宣言により生まれた「愛川町健康ポイント事業」が3年目を向かえ、ポイントカードの配布が年間2000枚を超え、578名が検診を受けたり講座やイベントに参加し、特典に応募をしています。町でも参加できるイベントを40事業から50事業に増やして、年々参加者を増加させる成果を挙げてきました。しかし、ポイント事業を更に発展させ、町民の健康寿命を延伸させる為は、より参加したいと思う魅力のある物にすることが必要です。そこで私は、事業の特典で貰える品を「あいちゃん商店会」などの商店と連携し、魅力ある商品の特典にすることにより、町民がポイントを貯めたいという意欲が出ます。そのことにより検診や講座、イベントへの参加に繋がり、健康寿命の延伸に繋がります。その事で町が支出している医療費などの削減、更に商店会での商品の特典にする事で町内での消費の拡大と3つのメリットが生まれます。そして、楽しみながら健康意識を向上する事が町民の幸福度が高まり、心豊かな明るい愛川町の実現へ繋がれます。引き続き事業を追いかけていきます。



災害に強いまちづくりを目指して！（裏面もご覧ください）

昨年の台風19号では甚大な被害が起こりました。愛川町全体で915名、中津小学校だけでも45名の方が避難をする事態となりました。

そこで避難所にて色々な問題や課題が出てきました。避難をしてきた人なのかスタッフなのか分からない。小学校が避難所だが、避難する場所が分かりづらい。車いすでは避難が出来ない。テレビなどの情報が入らない。など、様々な問題に対し、町は12月議会で補正予算を組み、ス

タッフベストの購入や案内看板、車いすスロープなどの購入を致しました。そして中津小体育館の雨漏りなども補修をしました。これから様々な災害が起こるかもしれません。

この機会に裏面の洪水ハザードマップで避難時の心得や災害時の情報収集方法の確認、ご家族との連絡方法の確認などを話してみたいかがでしようか？そして、災害が起きた時の為に目に見える場所に貼っておきましょう。備えあれば患いなしです。



顔の見える政治を目指して！

「議員さんて何してるの？」という声をよく聞きますし、自分自身も昔はそう思っていました。それは実際に顔を合わせたり、話をしたことが無かったり、活動内容が見えないことが原因だと思います。なので、私は町民の皆様に気軽に声をかけられ、そして頼られる議員を目指す為に、一本松交差点での朝のご挨拶と広報誌の配布を行っています。（火曜日の7時過ぎ～8時過ぎまで※曜日が変更する時がございます）そしてホー

ムページや下記の各種SNSでも随時活動を随時更新していますので、ぜひ活動をチェックしてください。

下記のQRコードからGO♪



所属会派と委員会の報告

所属した会派は、無所属議員8名で構成されている最大会派の「あいかわの聲（こえ）」に所属を致しました。

そして所属委員会は「広報公聴常任委員会」という愛川町議会の広報「議員だより」の編集や発行を行ったり、町民の声を聴く意見交換会の開催、議会開放日の開催を行う委員会と、「教育民生常任委員会」という福祉や教育を主として、陳情の案件の審査や現場の調査や声を聴いたりする委員会に二つ所属しました。そして、議会改革特別委員会

という、愛川町議会をより良いものにしていくために特別に設置された委員会にも所属し、改革を進めていきます。



議員番号は2番となりました。

感謝

令和元年10月6日の愛川町議会議員選挙にて969票の得票を頂き、皆様のおかげをもちまして当選をさせて頂きました事を感謝を申し上げます。新人議員としての使命感を持って、愛川町の素晴らしい未来を創る為に「愛のあるまちづくり」を全身全霊で頑張ります！



発行日：2020年1月30日
編集&発行：かや たかゆき後援会
電話：090-3695-9357
FAX：046-286-7872
HP：http://kayatakayuki.work/

編集後記

初めての出馬、初めての選挙、初めての議員活動と、全てが初めて尽くしの生活となり毎日新鮮な気持ちで活動しています。タイトルにもあるように、目に見える政治を心がけ、町民の皆様に身近に感じて頂ける議員でありたいと思います。初めての広報誌ということで、まだまだ上手に活動を伝えられていませんが、日々精進を重ね、皆様に楽しみながら読んで頂けるように「愛のあるまちづくり」を全力で頑張っ参ります。

